

「夢がわき 心もはずむ 西小の子」を目指して

校長 竹谷 浩一

○目指す学校像

- ・一人ひとりの多様な幸せを大切にする学校

「明るく楽しい学校」 「成果の見える学校」 「地域とともに歩む学校」

○理想の児童像

- | | | |
|-------------------|---|---------------|
| 「素直で心豊かな子」(知) | ⇒ | 自分で考え行動すること |
| 「進んでくり返し学習する子」(徳) | ⇒ | 自分も他人も大切にすること |
| 「ねばり強くたくましい子」(体) | ⇒ | 健康な毎日を過ごすこと |
| 「あいさつと返事ができる子」(コ) | ⇒ | 多くの人とつながること |

○理想の教職員集団

「アイディアを出し合い挑戦し続ける仲間意識の醸成」

「子どもたちを真ん中に置いた教育の実践」

「業務の効率化を図り持続可能な働き方の創造」

- ・失敗を恐れず、“子どもたちのため”と考えたことは実践してみる気持ち
- ・教育を“量から質”へと転換する意識

○令和7年度の重点目標

- ・人とのつながりを大切に生きる児童の育成

本校はさいたま市の南西に位置しています。東には JR 武蔵浦和駅から都内へとアクセスでき、西には 17 号バイパスが通るなど、主要な交通網が発達した地域が学区です。バイパスを越えて少し足を延ばすと、荒川が流れる緑豊かなエリアが広がり、豊かな自然環境にも恵まれています。

さて、令和7年度は、西浦和小学校創立60周年の年です。地域とともに発展してきたこの学校をぜひお祝いしてほしいと思います。派手な周年行事等は企画していませんが、子どもたちと教職員、保護者、地域でイベントを計画しています。

西浦和小学校は、「子どもたちが真ん中にいる教育」を目指します。子どもたち一人ひとりが自分の頭で考え課題を発見・解決する力は、先行き不透明なこれからの未来を生き抜く上で、必要不可欠です。本市の教育施策等を踏まえ、知・徳・体・コミュニケーションのバランスのとれた子どもたちを育成するため、教職員一同、失敗を恐れずチャレンジ精神をもって教育活動を展開します。また、心身ともに健康な教職員が、教育を“量から質”へと転換する働き方改革（業務改善）を実行することで、子どもたちに寄り添う時間、授業や行事の準備時間を捻出します。

私は、教職員が互いを尊重し、協働し合いながら生き生きと働く、風通しのよい学校を創ることで、子どもたちに多くのことを還元していきたいと考えています。

西浦和小学校を応援してくださっている皆さま、本年度もどうぞよろしくお願いします。